

三重教務所通信

2022

11月号



発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010
✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」開催

去る10月8日(土)、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」が開催されました。

当日は、午前中に桑名別院において、大谷裕新門執行による帰敬式が行われ、1回目34名、2回目41名の計75名が仏弟子として出発され名告りである法名を受けられました。



大谷裕新門による帰敬式の剃刀の儀



開会式での花山教区会議長の挨拶

酒井良本山参務の挨拶後、教区役職者・教区教化委員及び各諸団体より選出された代表30名の僧俗がステージに出仕し、安田雅三重教務所長による調声のもと、参加者全員で正信偈の同朋唱和による勤行が行われました。勤行の後、大谷裕新門に大谷暢裕門首のご挨拶を代読いただきました。

午後からは柿安シティホール(桑名市民会館)に会場を移し、お待ち受け大会(午後の部)が開催されました。

まず、開会式で花山孝介教区会議長が挨拶され、「このお待ち受け大会が、この日を迎えるまでの歩み、そしてこの大会を機縁として、慶讃テーマが一人ひとりの課題となり、身近なところで話し合いの場が開かれてほしい。」と話されました。



役職者と各団体の代表による勤行

その後、慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の講題のもと、高柳正裕氏(学仏道場「回光舎」舎主)の講演が行われました。



講師の高柳正裕氏による記念講演

自分が慶讃法要について何もわかっていなかったことに気づかされた。本日の大会を通して、私にとって慶讃法要が意味するものは何かを常にかみしめながら拝聴させていただきました。」と挨拶されました。

休憩後、「慶讃法要テーマに関する教学委員会」委員をつとめられた結柴依子氏・中山郁英氏・大橋宏雄氏の3名と講師高柳氏により、パネルディスカッションが行われました。

その後、教区合唱団「ひかり」により事前に収録された仏教讃歌「回向曲」のビデオが上映され、閉会式では、林恒男教区門徒会長が、「この大会に参加して、



閉会式での林恒男教区門徒会長の挨拶

このたびの大会は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の中、会場の人数を制限する中開催され、当日はスタッフ含め約400名の会場に参加され、YouTubeによるオンライン視聴約200名、計600名の方々にご参加をいただきました。

開催に向けては、約2年前から教区教化委員を中心とした「慶讃法要に係る企画要員会議」にて、開催の願いと形態について協議を重ねてまいりました。そして、去る6月7日に、教区教化委員・教区門徒会員・教区坊守会委員・桑名別院列座・婦人会・世話



前日準備。記念品の封筒詰め作業

今後は、明

春の本山での慶讃法要、そして今後計画される教区における慶讃法要に向けて、この大会にて提起された慶讃法要とテーマにかけられた願いを一人ひとりが受け止め、語り合う場が開かれていくことを願いとして歩みを進めてまいります。

また、教区内全寺院へ、大会パンフレットを同封しますので、ぜひお目通しください。

お待ち受け大会オンライン配信について

オンライン配信については、大会終了後も視聴いただき、本日現在で約1,000名の方にご覧をいただいております。これは、現在も視聴できますので、是非ご視聴ください。

[三重教区・桑名別院ホームページ](http://mie-betsuin.com/) <http://mie-betsuin.com/>

[三重教務所 YouTube チャンネル](https://www.youtube.com/channel/UCZqSj42F2FqFYNVbsNQqL6g/featured)

<https://www.youtube.com/channel/UCZqSj42F2FqFYNVbsNQqL6g/featured>

○ 東海連区野球大会開催

さる10月26日に三重教区が当番となり「第40回東海連区野球大会」が大羽根グラウンド（菰野町）で開催され、連区内5教区より6チーム（岐阜高山教区は2チーム参加）、100名を超える精鋭が集い野球を通して交流、親睦を深めました。

大会は、秋晴れの絶好の野球日和の中で熱戦が繰り広げられ、三重教区は、一回戦で岐阜高山教区「岐阜」チームと対戦し、相手の守備の乱れに乗りながら得点し、10対2のスコアで快勝しました。続く準決勝は岡崎教区と対戦し、前半は一進一退の攻防となりましたが、後半は踏んばり切れず5対10で惜敗しました。そして、大垣教区との三位決定戦では、再三の好機を作るものの相手内野陣の好守備に得点を阻まれて1対11で敗れ、最終的には4位という結果となりました。（上位の成績は、優勝：岐阜高山教区「高山」・準優勝：岡崎教区・3位：大垣教区）



三重チーム集合

今回は、コロナの影響により3年ぶりの開催となり、久しぶりの再会に教区という枠を超えて旧交を温める姿もあり、各チームに新しい顔ぶれが見出され、世代間交流の場となりました。三重教区においても、大学生の参加や仕事の休暇をとって参加いただいた方もあり、教区の次世代を担う方たちの活躍の場となりました。

また、スタッフは早朝7時から集合して準備、運営、進行にあたっていただき、地元開催ということあり、多くの教区の方々が応援に駆けつけていただき、温かい声援とともに差し入れもいただき。協賛をいただいた方を含めて様々なお力により今大会を無事開催することができましたこと御礼方々報告いたします。



MVPの池田度選手

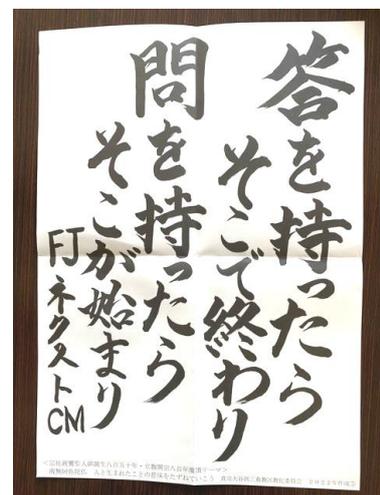
○ 法語ポスターについて(慶讃事業)

今月の法語ポスターは、FJネクスト ガーラマンションのCMの言葉を選びました。

俳優の尾野真千子さん出演のCMです。（ご覧になった方もいるのではないのでしょうか。）

是非、本堂や掲示板に貼っていただき、ご活用ください。

なお、筆耕は、内田 誓氏（四日市組林正寺衆徒）です。



子ども会の疑問・質問 Q&A

子ども会開設の
お手伝いさせていた
できます!!

Q. 私のお寺だけで子ども会を行うのが不安です。組内のお寺で協力して子ども会をできればいいのですが、足並みをそろえることが難しいように感じます。

A. 子ども会を組内のお寺で協力することで、募集や準備も協力でき、役割分担もできるので、1カ寺の負担が少なくなります。気持ちの面でも楽になる反面、各お寺との調整が必要になってきます。

子ども会への思いや考え方を共有することはとても困難です。まずは組内全寺院でなくても、思いを同じくする数カ寺で開催する方法もあると思います。

共同で子ども会をしようという場合でも、子ども会開設サポートスタッフがお手伝いすることができます。お気軽にお問い合わせください。



報恩講の時節となりました。教務所では、絵本や紙芝居、児連のゲームグッズなど、子ども報恩講などに貸出しすることができますので、どうぞご利用ください!

研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ①11月10日(木)、②12月9日(金)、③2023年2月8日(水)
④4月11日(火)、6月20日(火)
- ◎時 間 13:30 ~ 16:30
- ◎会 場 三重同朋会館
※ Zoomを使用したオンライン併用
- ◎講 師 高柳 正裕 氏(学仏道場「回光舎」舎主)
- ◎テ ー マ 「仏に遇うー真実の自己・世界に遇うー」
- ◎参 加 費 3,000円(年間5回分)
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com/>
から申し込みください。

第2回坊守講座

- ◎期 日 12月2日(金)
- ◎時 間 13:00～16:00
- ◎会 場 桑名別院本堂
- ◎講 師 海法龍氏(東京教区長願寺住職)
- ◎テ ー マ 「慶讃法要をお迎えするにあたって」
- ◎講 題 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」
- ◎参 加 費 無料
- ◎対 象 坊守・寺族
- ◎申し込み 各組(部)坊守会委員へ11月14日(月)までに申し込みください。

11月のテレホン法話

- 11月 1日～15日 …池井 隆秀 氏 (三講組 佛念寺住職)
- 11月 16日～30日 …藤井 慈等 氏 (南勢2組 慶法寺住職)

心をひらく

24時間いつでもどこでもテレホン法話
☎(0594)23-6191

【住職任命】

三講組 勝泉寺 木造 崇臣 (2022年9月28日 就任)

【敬弔】生前のご功労を深謝し謹んで哀悼の意を表します。

- 南勢2組 光蓮寺 坊守 藤井 好江 (2022年10月13日寂)
- 長島組 光榮寺 前坊守 飯田 昌子 (2022年10月14日寂)
- 南勢2組 福壽寺 前坊守 山崎美千代 (2022年10月14日寂)
- 長島組 正敬寺 前坊守 伊東 幸子 (2022年10月21日寂)

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 教化推進総務会

- ・10月18日に会議を開催した。まず、「慶讃法要三重教区お待ち受け大会」の御礼及び報告を行った。次に、総務会についての協議として、(1)総務会の持ち方について、(2)各委員会の課題について、(3)これからの教区全体の教化の課題について協議した。現在の教区教化体制は、教区の基幹施策である「壮年特別伝道」を中心に事業が展開されるよう、2014年に教化委員会規則を整備し、各事業を行っている。教区の教化体制は、特伝推進本部をはじめ、寺族門徒・社会教化・青少幼年など各小委員会が企画・実施する諸事業について、特伝を中心とする事業を基に教化事業を進める中で教

区を担う人材育成ができるように願われている。しかしながら、現在の教化体制では、それぞれの事業がバラバラに実施され、調整機関である総務会の役割が果たせていない現状がある。そこで、次回の会議では、教区教化の原点を学びなおす為に、1999年に発行された『預流－三重教区同朋会運動の歩み－』を輪読し、今後の事業計画に資していく予定。次回は、11月30日（水）10時から開催する。

○ 特伝推進本部

- ・10月4日に三重同朋会館において、三橋尚伸氏（真宗大谷派僧侶・産業カウンセラー）をお招きし座談会学習会を実施。「傾聴の視点から座談会を考える」という視点で、第11次特伝第4ブロック補導・スタッフが学習を行った。次回は11月30日に第2回目を実施する。
- ・10月15日桑名別院を会場に、長島組第11次特伝本講座が開催され、本講座全6回が修了し、修了者には「特伝修了証」が手交された。
- ・10月21日特伝本部会議がオンラインで開催され、各組の実施状況報告、本部員学習会の内容について協議を行った。
- ・10月29～30日真宗本廟において、四日市組第11次特伝本講座が実施される。

○ 社会教化小委員会

- ・10月18日に会議を開催した。まず、テレホン法話については、ここ数年、年間視聴回数が1700回ほどで推移していたが、昨年度は2160回の視聴があり、約500回ほど増えた。これは、昨年は奨励用ポスターを初めて作成し、全寺院の本堂や掲示板へ貼っていただいた効果があったのではないかとということで、引き続き今年度もポスターを作成し、更なる奨励を行う。また、2月17日（金）に開催する公開講座（講師：四衢亮氏）について、テーマや講義内容について協議した。

次回は、12月5日（月）に会議を開催し、ジェンダー問題に関する公開講座講師の藤場芳子氏とオンラインで打ち合わせを行う。

○ 教学研究室

- ・10月20日に月例会が対面・オンライン併用で開催され、研究員7名が参加。藤嶽明信室長の『観経疏・序分義』による『観経』欣浄縁3回目の講義が行われた。講義後の攻究・質疑応答の中で「善導大師は『観経疏』を「古今楷定（ここんかいじょう）」の書と自身で呼ばれます。「古今の『観経』の註釈の誤りを正す」の意味で、従来の聖道の諸師の了解は様々で、極めて不十分である。そこで『観経』の教えを仏説として、いただき直したいというのが善導の『観経疏』著述の意図です。「三心釈」を始めとする善導の膨大な量の釈義により、『観経』に説かれる凡夫には量り難い「仏説としての深い意味」を微かでも私たちが学ぶことができたならば、「善導独明仏正意（善導ひとり、仏の正意を明かせり）」と親鸞聖人が仰ったように、力を込めて「正信偈」のお勤めに臨めるのでしょ」と示された。

○ 教区坊守会

- ・ 9月30日に役員会、10月13日に委員会と役員会を開催した。
委員会では、来年5月17日（水）に開催する「東海連区坊守研修会」（三重当番）について、現在までの決定事項報告をして協議した。次に、12月2日（金）開催の第二回坊守講座は、慶讃法要テーマについて講師の海法龍氏（東京教区長願寺）にお話いただくため、坊守の方だけでなくご住職方にもご参加いただけるように広くお声がけしていただく。（本紙4P【研修会のお知らせ】参照）。また、先般10月8日に開催した「お待受け大会」について、スタッフの方に課題と感想を聞かせていただいた。来年6月14日（水）開催の「真宗門徒の集い」は、椅子席だにご門徒様を誘いやすいという理由から、昨年同様「柿安シティホール」を使用することに決定した。
- ・ 10月21日に第一回坊守講座を開催した。講師は平等良子氏（福井教区徳永寺）で講題は「声明の心得と所作法について」。参加者は36人。講師に調声をお願いし、久々に坊守会で正信偈のお勤めが出来た。
- ・ 次回役員会は11月7日（月）10：00から開催する。

○ 書籍のご案内

『念仏は人間に何を与えるのか』（伝道ブックス86）

一楽 真 著 定価：330円（税込）

新型コロナウイルスの蔓延という、先の見えない不安に世界中が覆われた現代。

はたして仏教は、この眼前の問題にどう応えるのか。「南無阿弥陀仏」と称えることで、いったい何が変わるのか…？

念仏の教えに縁をもつ人であれば誰もが問うてきた現実的課題に、經典、親鸞聖人の言葉を通して、正面から向き合う一冊。



『人生の点検 -帰敬式からの生活-』

三島多聞 著 110円（税込）

私は死んだらどこへ行くのか。亡き人と、どこでまた出会えるのか…？

誕生、入学、結婚、葬儀など、さまざまな人生の節目において、これまでの生活と別れ新たな生を歩みだす、死と再生（再出発）を経験する私たち。

しかし、肝心なこの“いのち”の往く先を不明瞭なままにはしていないだろうか。

そんな私たちの人生を「南無阿弥陀仏」をとおして見直す大切な節目として、帰敬式の意味について考える小冊子。

長3封筒で送付可能な判型です。



今月の法語

「^{むざんき}無慚愧」は名づけて「^{にん}人」とせず

『教行信証』 信巻

晴耕雨読（教務所員から）

教務所主事：華岡 眞樹

ナイスショット！！

ここ数年、組内（大垣教区第18組）住職からの誘いもあり、たまにゴルフをしています。海津からは、いなべ市のゴルフ場が近いので、藤原の方面などのゴルフ場に行くことが多いです。

といっても、年に2～3回ほどしかしていません。コースに行ったときは、時々ナイスショットが出たり、ロングパターが決まることもあり、「次は、だいぶスコアが縮むんじゃないか。」と思いますが、従来 of 面倒くさがり of 性格のため、ろくに練習もせずに当日を迎えるので、いつまでたってもうまくなりません。

ところで、今年度は東海連区ゴルフ大会が三重教区当番となります。先日10月26日に開催された連区野球大会に続いて、今年度は東海連区のスポーツ事業を三重が一手に引き受けているわけですが、教区教化委員会・青少幼年小委員会として活動している野球部と比べ、ゴルフが連区事業にあることはあまり知られていません。

つきましては、明年、次のとおり開催しますので、ぜひ参加いただければと思います。



東海連区ゴルフ大会（三重当番）

期日 2023年5月24日（水） ※友引です

場所（予定） ナガシマカントリークラブ

〒511-0201 三重県いなべ市員弁町市之原 2164 番地

※ 参加を検討されている方は、教務所（担当：華岡）までご一報ください。

連絡いただいた方には、詳細が決まり次第、お知らせします。

（住職だけでなく、ご門徒・坊守さんなど 大歓迎です！）



日	曜	行事内容
1	火	お待ち受け大会本部・主任会議 14:00-
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	坊守会役員会 10:00- / 寺族門徒研修小委員会 13:30-
8	火	特伝本部会議 13:30-
9	水	児連月例会 13:30-
10	木	① 聖典基礎講座 13:30-
11	金	
12	土	東海連区保育従事者研修会【大垣当番】11:00-(於:真宗本廟)
13	日	
14	月	
15	火	選挙管理会 13:30-
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	子ども会開設サポート企画委員会 13:30-
22	火	
23	水	御正忌報恩講(21日~28日)
24	木	
25	金	合唱団「ひかり」練習日 13:00-
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	教化推進総務会 10:00- / 特伝座談会学習会 13:30- / 【正副組長任期満了】

① ご坊さんだより ② 法語ポスター ③ お待ち受け大会パンフレット ④ 聖典基礎講座チラシ ⑤ 第2回坊守講座チラシ